

私のきっかけと勉強法

きっかけ

- 年4回の「富山消化管撮影研究会」への参加
 - ⇒ 検診に対する意識の向上
- 認定技師に対する職場の対応の変化
 - ⇒ 認定技師の必要性の認知

勉強法

- 勉強会への参加⇒撮影・読影に関すること
- 参考文献を読む⇒「胃と腸」「胃癌取扱い規約」等

どんな勉強をすれば良い？

- 各地で開催される「講習会」や「研究会」へ積極的に参加してください

例えば東海北陸地域ですと

- 「消化管撮影技術向上セミナー」(学会支部主催)
- 「胃X線検診読影力向上のための講習会」(精管構主催)
- 「富山消化管撮影研究会」(技師会共催)
- その他、各県の消化管撮影研究会 etc...

関東地域では、初心者からベテランまで満足できる勉強会がかなり多く開催されています。

勉強会に参加すると

- 認定ポイントがもらえます。
- 読影力が上がります。
- 撮影の工夫の仕方が学べます。
- 最新の消化管検診についての情報が得られます。
- 他施設の方とコミュニケーションができます。

↓
撮影技術のスキル向上

↓
認定技師への道が開く

受験までの手続き

書類送付申請

- 精管構へ請求します(毎年、3月上旬)

受験申請

- 必要事項を明記し、郵送します(毎年、5月下旬ころまで)
- かかる費用は

・受験料	5,000円
・資格審査料	5,000円
・合格証明書申請登録料	10,000円
合 計	20,000円

受験から認定申請まで

認定試験・会場

- 毎年8月下旬～9月上旬(今年は9月6日(日))
- 全国7会場(東海北陸地区は名古屋市)

合格通知

- 毎年12月末までに、精管構より送付されます

書類申請

- 「胃がん検診専門技師認定委員会」に必要書類を請求します(毎年1月10日～30日まで)

- かかる費用は、認定審査料として、10,000円です

認定証交付

- 認定委員会が適正と認めた者に対し、「胃がん検診専門技師認定証」が送付される(毎年7月)

詳しくは・・・

- 「日本消化器がん検診学会」

<http://www.jsgccs.or.jp/>

- 「NPO法人日本消化器がん検診精度管理評価機構」

<http://www.npo-seikankou.org/>

それぞれのホームページをご覧ください

ご清聴ありがとうございました